

ライブセッション プログラム

2021年10月9日(土) 第1会場

開会式

8:50~9:00

第47回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会 会長
三塚 幸夫(東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部)

一般演題ディスカッション

9:00~9:40

「乳腺1」

座長：関口 隆三(東邦大学医療センター大橋病院 放射線医学講座)
加奥 節子(国立病院機構 大阪医療センター)

1. 当院で経験した血性分泌で発見されたDCISの1例
松本 侑子(社会医療法人駿甲会 甲賀病院)
2. 嚢胞内病変に対して造影超音波検査を行った1例
中村 卓(名張市立病院 乳腺外科)
3. 診断に難渋したEncapsulated papillary carcinomaのMulti modality画像の対比
山口 瑞生(県立広島病院 消化器・乳腺・移植外科)
4. 乳癌術前化学療法後の切除範囲決定に造影超音波が役立った2例
空閑 陽子(札幌医科大学 消化器・総合・乳腺・内分泌外科)
5. 乳房診療非実施施設で施行された乳房自動超音波検査が有用であった両側乳癌の一例
金澤 真作(社会医療法人駿甲会 甲賀病院 乳腺外科)

FUSION 02 研究部会

10:10~11:10

「乳房超音波fusion技術のHow to and Pearls」

座長：中野 正吾(愛知医科大学 外科学講座 乳腺・内分泌外科)
明石 定子(昭和大学医学部 外科学講座 乳腺外科学部門)

1. 乳房MRIフュージョンセカンドルック超音波検査のための乳房MRI画像と超音波画像の位置合わせテクニック
植松 孝悦(静岡がんセンター 乳腺画像診断科)
2. 当院における乳房CT/US fusion画像の検討
浅野 好美(岐阜大学医学部附属病院 乳腺外科)

3. 乳がん診療におけるCTとUS画像のフュージョンテクニック～基本から応用まで～
榊原 淳太 (千葉大学 臓器制御外科学)
4. 乳房MRI-detected lesion検出における超音波fusion技術のhow to and tips
高橋 麻衣子 (慶應義塾大学病院 腫瘍センター)
5. 乳癌術前化学療法後の乳房温存切除範囲決定におけるイメージフュージョン技術の応用
吉田 美和 (昭和大学江東豊洲病院 乳腺外科)

特別企画 1

11:30～13:00

「超音波診断装置を用いた母乳育児ケア」

座長： 柏倉 由実 (済生会松阪総合病院 乳腺外科)
木村 芙英 (第二川崎幸クリニック 乳腺外科)

1. 母乳マッサージの実際
平出 美栄子 (東京医療保健大学大学院看護学研究科 高度実践助産コース)
2. 母乳育児期における乳房の生理的变化と超音波診断装置の活用
松崎 政代 (大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻)
3. 授乳期の乳房超音波検査～乳腺炎を中心に
前田 奈緒子 (Sono+)

パネルディスカッション

13:20～15:10

「超音波診断に推定組織型は必要か？」

座長： 亀井 桂太郎 (大垣市民病院 外科)
三塚 幸夫 (東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部)

1. 超音波診断における組織推定の意義
東野 英利子 (つくば国際プレストクリニック)
2. 乳癌取扱い規約第18版における組織型分類 ～病理診断医の立場から～
小塚 祐司 (三重大学医学部附属病院 病理診断科)
3. 乳癌取扱い規約第18版における組織型分類 ～研究部会での検討結果もふまえて～
坂 佳奈子 (公益財団法人 東京都予防医学協会／乳癌取扱い新規約に基づいた超音波画像診断研究部会)
4. 検診の乳房超音波検査に推定組織型は必要か？
相馬 明美 (公益財団法人 岩手県予防医学協会)
5. 精査機関における病理組織型推定の現状
高木 理恵 (社会医療法人博愛会 相良病院 臨床検査部生理機能検査科)
6. 超音波診断における組織型推定は必要か ～当院の現状～
河内 伸江 (聖路加国際病院 放射線科)

共催セミナー 1

15:30～16:30

「乳腺エコーその先へ、LOGIQ E10シリーズがもたらす先進技術」

座長：植松 孝悦（静岡県立静岡がんセンター 乳腺画像診断科 兼 生理検査科 部長）

1. 基本画質の向上がもたらす乳房超音波の進化
久保田 一徳（獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科 主任教授）
2. LOGIQ E10シリーズがもたらす先進技術の臨床応用について
舛本 法生（広島大学病院 乳腺外科 診療講師）

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

教育委員会企画

16:40～18:10

「5mm以下の乳がんはどう見えるか」

座長：東野 英利子（つくば国際プレストクリニック）

渡辺 隆紀（国立病院機構 仙台医療センター）

1. 当施設における5mm以下の乳癌の超音波画像
越川 佳代子（筑波メディカルセンター つくば総合健診センター）
2. 超音波画像上5mm以下で検出される乳癌から何を学ぶか
田村 史子（聖路加国際病院 臨床検査科）
3. 当院での超音波所見5mm以下病変の検討
柏倉 由実（済生会松阪総合病院 乳腺外科）
4. 5mm以下の乳癌4症例と過去に5mm以下の腫瘤として描出された乳癌4症例
安田 秀光（河北総合病院）
5. 5mm以下の超音波病変画像を呈する乳癌症例の画像と病理学検討
中村 有希（川崎医科大学総合医療センター）
6. 超音波検査にて5mm以下であった乳癌症例の検討
石橋 恵子（糸島医師会病院 生理検査科）

2021年10月9日(土) 第2会場

甲状腺用語診断基準委員会企画

9:00～10:30

「日常よく遭遇する疾患シリーズ 第6回 副甲状腺疾患」

座長：福成 信博(昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター)

村上 司(野口記念会 野口病院 内科)

1. 原発性副甲状腺機能亢進症とは
中村 友彦(隈病院 内科)
2. 原発性副甲状腺機能亢進症の局在診断
檜垣 直幸(野口記念会 野口病院 内科)
3. 超音波検査で副甲状腺腫と鑑別すべき所見
國井 葉(昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター)
4. 副甲状腺癌の超音波所見
北川 亘(伊藤病院 外科)
5. PHPTに合併する甲状腺疾患
進藤 久和(やました甲状腺病院)

一般演題ディスカッション

10:50～11:30

「甲状腺・その他」

座長：福島 光浩(昭和大学横浜市北部病院 甲状腺センター)

河本 敦夫(東京医科大学病院 画像診断部)

1. 体表用超音波精度管理ファントム自体の経時的劣化の検討
小穴 菜緒美(精度管理ファントム普及および継続使用について検討する研究部会)
2. 甲状腺超音波検査におけるファントム画像の経時変化に対する影響因子
高橋 智里(福島県立医科大学 臨床検査医学講座)
3. 局在診断に苦慮した傍食道異所性副甲状腺腫の1例
緒方 久江(新座志木中央総合病院 検査科)
4. 甲状腺疾患疑いにて甲状腺専門クリニックへ紹介された非甲状腺・非副甲状腺疾患の3症例
石川 隆志(岡本甲状腺クリニック)
5. 過去1年間に側頸部腫瘤を主訴に耳鼻科を受診した32例の検討
金村 信明(淀川キリスト教病院)

一般演題ディスカッション

11:40~12:20

「甲状腺 2」

座長：貴田岡 正史 (イムス三芳総合病院 内分泌・代謝センター)
西川 徹 (聖マリアンナ医科大学 乳腺・内分泌外科)

1. 甲状腺穿刺吸引細胞診における穿刺回数と不適正率および診断精度との関係についての分析
岡本 拓馬 (岡本甲状腺クリニック)
2. 甲状腺原発リンパ腫でみられたまれな病型の超音波像の検討
西嶋 由衣 (野口記念会 野口病院 内科)
3. 術前診断が困難であった甲状腺充実型乳頭癌の一例
稲尾 瞳子 (熊本大学病院)
4. 消えた甲状腺腫瘍、FNACでは慢性甲状腺炎と判定された1例
増田 裕行 (増田医院)
5. 嚢胞内出血後に対側葉の一過性疼痛・腫大・hypoechoic cracksを呈した1例
淡野 宏輔 (医療法人 みなとみらい・みなとみらいクリニック)

特別企画 2

13:00~14:00

「福島 震災から10年の総括」

座長：尾本 きよか (自治医科大学附属さいたま医療センター)
志村 浩己 (福島県立医科大学医学部 臨床検査医学講座)

「震災後10年を経過した福島で発見治療された甲状腺腫瘍」

鈴木 眞一 (福島県立医科大学医学部 甲状腺内分泌学講座)

甲状腺用語診断基準委員会

14:30~15:30

「小児の甲状腺超音波所見」

座長：志村 浩己 (福島県立医科大学医学部 臨床検査医学講座)
鈴木 眞一 (福島県立医科大学医学部 甲状腺内分泌学講座)

1. 小児に特徴的な乳頭癌亜型の超音波所見
松本 佳子 (福島県立医科大学医学部 甲状腺内分泌学講座)
2. 小児濾胞癌・濾胞型乳頭癌の超音波所見
天野 高志 (伊藤病院 診療技術部 臨床検査室)
3. 小児甲状腺癌のリンパ節転移の超音波所見
鈴木 眞一 (福島県立医科大学医学部 甲状腺内分泌学講座)

リンパ節診断(治療効果判定) 研究部会企画

16:40~18:10

「薬物治療による転移リンパ節の変化に関する検討」

座長：古川 まどか(神奈川県立がんセンター)
大貫 幸二(宮城県立がんセンター 乳腺外科)

1. 乳がん術前化学療法後のリンパ節超音波画像と治療効果判定
中村 力也(千葉県がんセンター)
2. 一薬物治療による転移リンパ節の変化に関する検討－甲状腺癌について
下出 祐造(金沢医科大学 頭頸部外科学講座)
3. 超音波を用いた頭頸部癌化学放射線療法後の治療効果判定
寺田 星乃(愛知県がんセンター)
4. 薬物治療による頭頸部悪性腫瘍転移リンパ節の変化に関する検討
古川 まどか(神奈川県立がんセンター)
5. 食道癌の術前化学療法後のリンパ節における組織学的治療効果判定の有用性
藤井 誠志(横浜市立大学大学院医学研究科・医学部 分子病理学)

2021年10月10日(日) 第1会場

乳がん検診委員会

9:00~10:20

「COVID-19感染症の中での乳がん検診の問題点および工夫」

座長：東野 英利子(つくば国際ブレストクリニック)
白岩 美咲(香川県立中央病院 乳腺センター)

1. 新型コロナ感染症流行に伴う対策型検診への対応指針
笠原 善郎(福井県済生会病院 乳腺外科)
2. 一般女性のコロナ禍での乳がん検診受診に関する意識調査
松本 綾希子(国立研究開発法人国立がん研究センター 社会と健康研究センター 検診研究部)
3. 乳がん検診にあたっての新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応の手引き Ver2.1より
渡辺 良二(糸島医師会病院)
4. コロナ禍における乳がん検診の実際(多施設の現状報告)
坂 佳奈子(公益財団法人 東京都予防医学協会 がん検診・診断部/乳がん検診委員会)
5. コロナ禍での乳がん検診の注意点-ワクチン接種後のリンパ節腫大について
角田 博子(聖路加国際病院 放射線科)

共催セミナー 2

10:30～11:30

座長：三塚 幸夫 (東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部)

「乳房超音波診断 Update」

沢田 晃暢 (NTT東日本関東病院 乳腺外科)

尾羽根 範員 (一般財団法人 住友病院 診療技術部 超音波技術科)

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

教育委員会インターベンション小委員会企画

11:40～12:40

「症例検討 次の一手」

座長：広利 浩一 (兵庫県立がんセンター 乳腺外科)

中村 力也 (千葉県がんセンター 乳腺外科)

1. 次の一手①

岩本 奈織子 (がん・感染症センター 都立駒込病院)

2. 次の一手②

林 祐二 (日本赤十字社 埼玉県支部 さいたま赤十字病院)

一般演題ディスカッション

13:00～13:35

「乳腺 2」

座長：久保田 一徳 (獨協医科大学医学部・埼玉医療センター 放射線科)

水藤 晶子 (多度津三宅病院)

1. 乳房温存術後瘢痕に沿って浸潤し、画像での検出が非常に困難であった温存乳房内再発の一例

野呂 綾 (三重県立総合医療センター 乳腺外科)

2. 当施設で経験した肉芽腫性乳腺炎の1例

桑原 瞳 (社会医療法人駿甲会 甲賀病院)

3. 乳腺原発濾胞性リンパ腫の1症例

小暮 洋美 (NTT東日本関東病院 臨床検査部)

4. 乳腺に発生したリンパ腫の3例

岡野 真由子 (NTT東日本関東病院 臨床検査部)

一般演題ディスカッション

13:45～14:10

「乳腺3」

座長：谷口 信行 (自治医科大学)

中村 卓 (名張市立病院 乳腺外科)

1. 当施設で経験した乳腺顆粒細胞腫の1例

大石 直弘 (社会医療法人駿甲会 甲賀病院)

2. 経年変化を認めた乳腺腺筋上皮腫の1例

式田 秀美 (埼玉医科大学国際医療センター 中央検査部)

3. 乳癌取り扱い規約第18版に基づく浸潤性乳管癌腺管形成型の超音波画像の特徴

田中 真希子 (広島大学病院)

共催セミナー3

14:20～15:20

座長：福成 信博 (昭和大学横浜市北部病院 副院長／甲状腺センター・外科 センター長)

「新生富士フィルムの乳腺・甲状腺の世界」

軸菌 智雄 (日本医科大学付属病院 内分泌外科)

榊原 淳太 (千葉大学 臓器制御外科学)

共催：富士フィルムヘルスケア株式会社

症例検討

15:40～17:30

「AI vs 人」

座長：角田 博子 (聖路加国際病院 放射線科)

尾羽根 範員 (住友病院 診療技術部 超音波技術科)

コメンテーター：白井 秀明 (札幌ことに乳腺クリニック)

須田 波子 (名古屋医療センター 乳腺外科)

「人工知能METIS-EYEを用いた超音波画像診断の判定」

林田 哲 (慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科)

「症例提示」

三塚 幸夫 (東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部)

柏倉 由実 (済生会松阪総合病院 乳腺外科)

閉会式

17:30～17:40

第47回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会 会長

三塚 幸夫 (東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部)

2021年10月10日(日) 第2会場

国際委員会企画

9:00～10:30

「甲状腺微小乳頭癌のマネージメント過去現在未来

Management of papillary thyroid micro cancer in the past, present and future」

座長：鈴木 眞一(福島県立医科大学 甲状腺内分泌学講座)

宮川 めぐみ(宮川病院 内科)

1. Thyroid cancer overdiagnosis and recent changes in Korea

安 衡湜 (Korea University Medical College)

2. we would like you to discuss how the management of papillary thyroid micro cancer changed before and after experiencing overtreatment and introducing active surveillance without touching directly on the demerits of the screening.

Louise Davies (Geisel School of Medicine, Hanover, New Hampshire, USA)

3. Management of papillary thyroid microcarcinoma with the implementation guideline of FNAC in Japan

志村 浩己(福島県立医科大学医学部 臨床検査医学講座)

特別企画3

11:30～12:30

「マスク着用時の発声法と超音波で見る音声」

座長：藤本 保志(愛知医科大学耳鼻咽喉・頭頸部 外科学講座)

コメンテーター：三塚 幸夫(東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部)

1. 第一部：マスクでコミュニケーション

清水 洋子(鳥取大学医学部付属病院 リハビリテーション部)

2. 第二部：超音波で見る音声

福原 隆宏(鳥取大学医学部 感覚運動医学講座 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野)

特別講演

13:30～14:10

座長：尾本 きよか(自治医科大学附属さいたま医療センター)

「甲状腺超音波検査におけるAI ～日本と世界の現状, その先の未来～」

北川 亘(伊藤病院 外科)

リンパ節診断(治療効果判定) 研究部会企画

15:20~16:20

「感染症およびその治療におけるリンパ節超音波像の変化に関する検討」

座長：下出 祐造(金沢医科大学 頭頸部外科)

福原 隆宏(鳥取大学医学部 感覚運動医学講座 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野)

1. 頸部リンパ節結核の超音波検査像とその推移

堂西 亮平(鳥取大学医学部 感覚運動医学講座 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野)

2. IgG4関連リンパ節症の超音波検査所見

森崎 剛史(鳥取大学医学部 感覚運動医学講座 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野)

3. 新型コロナワクチン接種に伴う腋窩リンパ節腫大

田中 亜由美(神奈川県立がんセンター)

4. 歯科口腔顎顔面領域の非腫瘍性頸部リンパ節腫脹の超音波像について

林 孝文(新潟大学大学院 医歯学総合研究科)

5. COVID-19流行期に発熱外来と在宅療養患者の往診をするクリニックで、リンパ節腫脹への超音波検査の活用例の報告。

植村 和平(北海道家庭医療学センター)

6. 悪性リンパ腫との鑑別を要した反応性リンパ節腫脹

古川 まどか(神奈川県立がんセンター)